

DJW Working Group
“German Japanese – Professional Women’s Network”

総会 -議事録

日時:2015年3月7日(土)

場所: VHS Düsseldorf

時間: 14:00-16:00

1. アジェンダ

- a) 2015年の活動方針の紹介
- b) 活動内容のご紹介と議論
- c) ネットワーキング (メンバーの家族も参加)

2. 目的

当会の活動は今年2年目を迎える。過去3回に渡り、管理職の集まりなど対象者を絞った会合を開催してきたが、この時点で一度会員全員を対象とした総会を開き、当会の今年の活動方針および活動案を共有し、議論する場をもつ。会員にとって有意義な会であるために定期的に意見や提案などを直接受け活動案に反映していく。今回は初めての試みとして会員のみでなく、会員のご家族の皆さんにも当会の活動について知ってもらいご意見を伺いたい。

3. 2015年度の活動方針

昨年同様定期的に会合を開く。会員全員を対象とした定例会のみでなく、これまで同様テーマ毎の会合も定期的で開催する。テーマ毎の会合はこれまで通り「管理職」、「現地採用」の2本立ての予定。特にこれまで2回開催した「女性管理職」の集まりに関してポジティブなフィードバックを頂いており、講師を招き企業で管理職を務める方特有の課題や参加者の視点から見た在独日系企業の課題などを扱うことも考えている。「現地採用」の集まりについては、男性にも参加いただくことを考えている。当初予定していた「起業家」、「(主婦の)勉強会」は要望が複数あれば開催したい。

4. 集まった意見・要望

- 企業との接点を強めたい
- 「働く・女性」というテーマは今日本でも注目を集めている。①日本と比べ女性にとって仕事がしやすいと言われるドイツだが、何が違うのか。②この点について議論し、まとめたものをドイツから日本へ発信するというのはどうか。実際に日本在住の方からそのような要望を受けたことがある。
- 在独日系企業は純粋なドイツ企業とは会社の規模も体制も異なる。在独日系企業はどのような課題を抱えているのか。働きやすい在独日系企業の良い事例を紹介するのどうか。
- 社会を共に構成する男性にも参加いただく機会を増やす
- テーマ「働く」に関する社会の課題や政府の対策について話し合う機会を持ちたい。
- 堅い社会問題のみでなく、「働くこと、働き方」「個人・家族の幸せ」などについてざっくばらんに考えをシェアできる場が欲しい
- 育児と仕事の両立を終えた方の(本音)経験談を聞きたい

DJW Working Group
“German Japanese – Professional Women’s Network”

4. 事務局からの連絡

- 当会事務局の都合上、会合の開催は毎月ではなく半期に2-3回を予定している。
- 会合の日程設定が課題。平日の夕方は子育てママが参加しにくい。一方、週末となるとドイツ人の参加が少なくなる。なるべく多くの方に参加いただく為、適宜平日と週末と交互に開いていく。

5. 事務局からのお願い

- 日⇄独・英の翻訳をボランティアでしてくださる方を募集。お手伝いいただく方の負担を軽減するために、複数募集しローテーションで作業をしていただくようにします。翻訳ができる方は是非ご連絡ください。
- ロゴを使ったワードとパワポの素敵なテンプレートを作成してくださる方募集。

3. 次回の会合

- 今回の議論を踏まえ6月に下記のテーマで会合を開く。「海外から日本を見た場合、ドイツで働いた経験から日本の女性が働くために、キャリアアップを実現するために何が必要か。」在独日系企業の人事担当者や人材派遣会社の方を招くことも検討中。会合の詳細は後日別途連絡。

以上